

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収入	1. 医業収益 a	991	973	963	991	1,007	1,010
	(1) 料 金 収 入	947	923	919	945	959	962
	(2) そ の 他	44	50	44	46	48	48
	うち他会計負担金	3	3	3	3	3	3
	2. 医業外収益	131	97	86	118	89	121
	(1) 他会計負担金・補助金	67	34	34	74	45	76
	(2) 国(県)補助金						
	(3) そ の 他	64	63	52	44	44	45
	経常収益(A)	1,122	1,070	1,049	1,109	1,096	1,131
	支出	1. 医業費用 b	1,069	1,024	1,040	1,065	1,052
(1) 職 員 給 与 費 c		710	680	659	686	680	714
(2) 材 料 費		160	145	161	159	155	156
(3) 経 費		130	131	149	149	146	146
(4) 減 価 償 却 費		66	66	64	67	67	67
(5) そ の 他		3	2	7	4	4	4
2. 医業外費用		45	43	47	44	44	44
(1) 支 払 利 息		30	29	29	28	28	28
(2) そ の 他		15	14	18	16	16	16
経常費用(B)		1,114	1,067	1,087	1,109	1,096	1,131
経常損益(A)-(B)(C)		8	3	△38	0	△0	0
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)						
	2. 特 別 損 失 (E)	1			1		
	特別損益(D)-(E)(F)	△1	0	0	△1	0	0
純 損 益 (C)+(F)		7	3	△38	△1	△0	0
累 積 欠 損 金 (G)							
不良債務	流 動 資 産 (ア)						
	流 動 負 債 (イ)						
	うち一時借入金						
	翌年度繰越財源(ウ)						
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額						
	差引 不良債務(オ) [(イ)-(エ)]-[(ア)-(ウ)]						
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		100.7	100.3	96.5	100.0	100.0	100.0
不良債務比率 $\frac{(オ)}{(ア)} \times 100$							
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$		92.7	95.0	92.6	93.1	95.7	92.9
修正後医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$		98.2	100.7	97.0	96.5	99.3	96.4
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		71.6	69.9	68.4	69.2	67.5	70.7
修正後職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		66.8	65.1	64.6	66.4	64.7	67.8
委託料参入後職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		66.8	69.4	69.4	71.2	69.5	72.6
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)							
資金不足比率 $\frac{(H)}{(a)} \times 100$							
病床利用率		96.3	95.8	95.4	96.0	96.0	96.0

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

区分	年度						
	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	
収 入	1. 企 業 債		12	19	26	27	12
	2. 他 会 計 出 資 金	17	16	35	43	53	48
	3. 他 会 計 負 担 金						
	4. 他 会 計 借 入 金						
	5. 他 会 計 補 助 金						
	6. 国 (県) 補 助 金		3	7	3	4	3
	7. そ の 他						
	収 入 計 (a)	17	31	61	72	84	63
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)						
	前年度許可債で当年度借入分 (c)		6				
純計(a)-(b)+(c) (A)	17	25	61	72	84	63	
支 出	1. 建 設 改 良 費	9	12	61	61	63	32
	2. 企 業 債 償 還 金	26	25	27	27	40	57
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金						
	4. そ の 他						
	支 出 計 (B)	35	37	88	88	103	89
差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	18	12	27	16	19	26	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	12	12	27	16	19	26
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額						
	3. 繰 越 工 事 資 金						
	4. そ の 他						
	計 (D)	12	12	27	16	19	26
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	6	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	6						
実 質 財 源 不 足 額 (E)-(F)	0	0	0	0	0	0	

1. 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
2. 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 益 的 収 支	(33) 67	() 34	() 34	() 74	() 45	() 76
資 本 的 収 支	() 17	() 16	() 35	() 43	() 53	() 48
合 計	(33) 84	() 50	() 69	() 117	() 98	() 124

(注)

- 1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。